

生活・福祉・教育の大改悪を許すな!

札幌  
共同連絡センター通信

[http://www.sapporo-syahokyo.jp/syaho\\_kyodo.htm](http://www.sapporo-syahokyo.jp/syaho_kyodo.htm)

2012年10月24日  
第30号

事務局:札幌社保協内

電話:823-0867

FAX:821-3701

E-mail:

s-syaho@kin-ikyo.or.jp

市営住宅家賃減免の改悪はやめて

ギリギリで生活している人のくらしを破壊するの!?

減免改悪反対の要望署名提出—合計で8989筆



札幌社保協・道生活と健康を守る会・共産党札幌委員会は10月2日に引き続き、市住家賃減免改悪反対署名の提出をしました。市内各区・各団体から37人が参加し、2338筆を市の徳永住宅管理課長に渡しました。前回と合わせて8989筆となりました。

これ以上上げられたら生活をして行けない人が増える!

◆厚別・女性 一人暮らしで生活は大変です。今の家賃減免を続けてほしい。

◆東区・女性 入居者には今でもぎりぎりの生活をしている人が多い。親族の法事にもお金がかかるので行けないという人もいます。減免が改悪され家賃が上がれば、生活保護を受ける人が多くなる。

◆清田区・女性 入居者のアンケートの声では、「母子家庭で朝から晩まで必死に働き、家賃が安いので何とか生活保護を受けないでがんばっている、上げられたら大変」、80代の女性は家計簿を見せて「年金6万円でやっと暮らしている。これ以上どこを削れというのか」と言っていた。

◆厚別区・男性 団地で署名を持って歩くと今回の減免改悪を知らなかったという人が10数軒あり、これ以上上げられたら大変という人がほとんどだった。

◆豊平・男性 署名をお願いしていると「10万円の年金でなんとか暮らしてきたが、上げられたらどうしたらよいか」という人が多い。改悪されたら明らかに生活保護を受ける人が増える。減免を改悪し家賃を上げて収入を増やしても、生活保護世帯が増えるのではおかしいのではないかと。

【住宅管理担当課長】 市では現在見直し案の検討をしている。入居者アンケートの回収と分析を進めている。今回の署名については重く受け止めている。入居者へのお知らせは市住ニュースで行いたい(11月15日号)。

今回の提出では、市が家賃減免の改悪を強行するなら、ギリギリのくらしの人が生活できなくなり、生活保護を受ける世帯が増えることが改めて浮き彫りになりました。

市住家賃減免制度の改悪案を提示  
札幌市議会建設委員会

11月13日(火) 13時~  
市役所16階か17階

みんなで傍聴に行きましょう!

市住家賃減免「改定」案の  
説明会

11月15日(木) 13:30~  
札幌市教育文化会館305号

市の住宅課担当者が説明をします